



スタートアップガイド

このガイドの使用法

このガイドでは、電話機で使用可能な機能の概要について説明しています。電話機の機能について確実に理解するには、このガイドをよく読んでください。次の表に、よく使用される項目を示します。

目的	操作
重要な安全情報を参照する	P.3の「安全と性能に関する情報」を参照してください。
電話をネットワークに接続する	P.7の「電話機の接続」を参照してください。
設置後に電話機を使用する	P.14の「電話機の概要」を参照してください。
ボタンとメニューについて	P.18の「機能ボタンとメニューについて」を参照してください。
電話スクリーンについて調べる	P.17の「電話スクリーンの機能について」を参照してください。
コールを発信する	P.22の「コールの発信：基本オプション」を参照してください。
コールを保留にする	P.26の「コールの保留と復帰」を参照してください。
ミュートにする	P.27の「ミュートの使用」を参照してください。
コールを転送する	P.28の「コールの転送」を参照してください。
会議コールを発信する	P.31の「会議コールの使用法」を参照してください。
別の番号にコールを転送する	P.30の「すべてのコールの別の電話番号への転送」を参照してください。
電話番号を共有する	P.35の「共有回線について」を参照してください。
別の電話機で呼び出し中のコールに応答する	P.34の「自分の電話機で他の電話機の着信に応答する」を参照してください。
短縮ダイヤルを設定する	P.45の「短縮ダイヤル」を参照してください。
呼出音の音量やトーンを変更する	P.54の「電話設定の使用」を参照してください。
不在履歴を表示する	P.59の「履歴の使用」を参照してください。
ボイスメッセージの聞き取り	P.61の「ボイスメッセージへのアクセス」を参照してください。
ソフトキーの定義を確認する	このガイドの冒頭にあるクイックリファレンスカードを参照してください。

その他の情報の入手先

WWW 上の次の URL から、シスコ製品の最新資料を入手することができます。

<http://www.cisco.com/techsupport>

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/>

また、シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスできます。

http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml

Cisco Unified Wireless IP Phone と規制国

この電話の無線周波数 (RF) は、国ごとの規制に基づき設定されています。この電話をその規制国外で使用した場合は、電話が正しく機能せず、その国の規制に違反する場合があります。

Web での Cisco Unified IP Phone のカスタマイズ

Cisco Unified Wireless IP Phone は、社内のコンピュータなど、他のネットワーク デバイスと情報を共有することのできるネットワーク デバイスです。電話サービスを構築およびカスタマイズし、使用するコンピュータから機能と設定を制御する方法については、次の URL でアクセスする『*Customizing Your Cisco Unified IP Phone on the Web*』を参照してください。

http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_ipphon/english/wip7920/index.htm

安全と性能に関する情報

次の安全上の注意事項をお読みになってから、Cisco Unified Wireless IP Phone の設置と使用を始めてください。



警告

安全上の重要な注意事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。装置の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止策をとるよう努めてください。警告の各国語版を参照するには、各注意事項の番号と、装置に付属の「Translation Safety Warnings」の番号を照らし合せてください。ステートメント 1071

これらの注意事項を保管しておいてください。



警告

システムを電源に接続する前に、取り付け手順をお読みください。



警告

バッテリー チャージャーのプラグとソケットは重要な切断手段となるため、常に手の届く場所に配置してください。



警告

この装置は、通常の操作では商用電源に依存しているため、電源異常時には緊急サービスを利用できません。緊急サービスを利用する場合は、別の手段が必要です。緊急サービスへアクセスする場合、この装置の通話制限機能の影響を受けることがあります。



警告

高濃度の引火性ガスが発生する場所など、危険な環境で Cisco Wireless IP Phone 7920 を使用しないでください。このような環境で無線デバイスを使用する前に、設置場所の安全管理責任者に確認してください。バッテリー チャージャーでは、屋内取り付けの一環として短絡（過電流）保護を行う必要があります。国および各地域の配線規制に準拠して取り付けを行ってください。

バッテリーの安全上の注意事項

次に示すバッテリーの安全上の注意事項は、Cisco Wireless IP Phone 7920 の専用バッテリーに適用されます。



警告 バッテリーの取り扱い方を間違えると破裂、発火の危険があります。バッテリーは、必ずシスコが指定する型番のバッテリーに交換してください。使用済みのバッテリーは、各自治体の条例などに従って廃棄してください。



警告 バッテリー パックを火または水の中に廃棄しないでください。火の中に捨てると、バッテリーが爆発する可能性があります。



注意 バッテリー パックは、この装置だけで使用することを目的としています。



注意 バッテリー パックを分解、粉碎、破壊、または焼却しないでください。



注意 バッテリー パックの発火、消耗、または損傷の危険を防ぐために、バッテリー端子に金属を触れさせないようにしてください。



注意 損傷または漏電したバッテリーの取り扱いには、十分注意してください。電解液に触れた場合は、触れた部分を石鹼と水で洗ってください。電解液が目に入った場合は、水で 15 分間目を洗い流し、医師の診察を受けてください。



注意 気温が 104 °F (40 °C) を超える場合は、バッテリー パックを充電しないでください。

**注意**

バッテリーパックを保管するときは、高温（140°F、60°C超）にさらさないでください。

**注意**

バッテリーパックを廃棄するときは、バッテリーの廃棄またはリサイクルに関する地域の制限について、お住まいの地域の条例などの規則をご確認ください。

**注意**

交換用バッテリーを入手するには、お近くの販売店にお問い合わせください。シスコの部品番号の付いたバッテリーだけを使用してください。

標準バッテリー：CP-BATT-7920-STD

拡張使用バッテリー：CP-BATT-7920-EXT

**注意**

ご使用の電話機に付属しているシスコの電源だけを使用してください。電源を交換する必要がある場合は、シスコの部品番号のリストを参照してください。

北米：CP-PWR-7920-NA

中央ヨーロッパ：CP-PWR-7920-CE

英国：CP-PWR-7920-UK

中国：CP-PWR-7920-CN

日本：CP-PWR-7920-JP

警告の各国語表記については、この製品に付属している『*Regulatory Compliance and Safety Information for the Cisco Wireless IP Phone 7920*』を参照してください。

停電

電話を使用して緊急サービスにアクセスできるかどうかは、電力が供給されている無線アクセスポイントに依存します。電源障害がある場合、電源が復旧するまで、利用および緊急コールサービスダイヤルは機能しません。電源の異常および障害が発生した場合は、装置をリセットまたは再設定してから、利用および緊急コールサービスへのダイヤルを行う必要があります。

外部デバイスの使用

次の情報は、Cisco IP Phone で外部デバイスを使用する場合に適用されます。

シスコでは、不要な Radio Frequency (RF; 無線周波数) および Audio Frequency (AF; 可聴周波数) がシールドされた高品質の外部デバイス (ヘッドセットなど) の使用を推奨しています。

これらのデバイスの品質や、携帯電話および双方向ラジオなど他のデバイスとの間隔によっては、雑音が入ることもあります。その場合は、次のいずれかの方法で対処してください。

- RF または AF の信号源から外部デバイスを離す。
- RF または AF の信号源から外部デバイスのケーブルの経路を離す。
- 外部デバイス用にシールドされたケーブルを使用するか、シールドおよびコネクタが高品質のケーブルを使用する。
- 外部デバイスのケーブルを短くする。
- 外部デバイスのケーブルに、フェライトまたは同様のデバイスを適用する。

シスコでは、外部デバイス、ケーブル、コネクタの品質については制御できないため、システムパフォーマンスを保証することはできません。良品質のケーブルおよびコネクタを使用して適切なデバイスを接続すると、十分なシステムパフォーマンスを得られます。



注意 欧州連合諸国では、EMC Directive [89/336/EC] に完全に準拠した外部ヘッドセットだけを使用してください。

アクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能のリストをご希望の場合は、お問い合わせください。